

高齢者福祉の推進

介護保険制度、地域包括ケア等に関する講義、演習等により、高齢者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和5年11月30日(木)～12月8日(金) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 60名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

11月30日/木

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

12月1日/金

9:00 - 15:35

講義

介護保険制度の動向

～介護保険制度の仕組み、
地域包括ケアシステム、
高齢者の権利擁護～

介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の権限拡充などについて学びます。

政策研究大学院大学教授

小野 太一 氏

15:50 - 17:45

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

12月4日/月

9:00 - 12:00 **講義**

今後の地域包括支援センターの在り方

国際医療福祉大学大学院教授
石山 麗子 氏

地域包括ケアシステムの推進母体となる地域包括支援センターに求められる機能や業務、役割とチェック機能を果たす市町村の責務等について学びます。

13:00 - 17:00 **講義・演習**

介護人材の確保・育成と行政の役割

淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授
結城 康博 氏

介護人材確保の課題や、国における人材確保・育成の取組について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月5日/火

9:00 - 12:00 **講義**

住民とともに進める高齢者福祉政策 ～フレイル予防と生活支援に主眼を置いて～

東京大学高齢社会総合研究機構学術専門職員
神谷 哲朗 氏

高齢者が地域の一員として、生きがいを感じながら生活することができるよう、様々な自治体の福祉政策を参考にしながら、高齢者福祉と介護制度について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

事例紹介

富山県南砺市地域包括医療ケア部地域包括ケア課

先進事例等を紹介します。

課題演習 **討議**

15:50 - 17:45

Time Schedule

12月6日/水

9:00 - 12:00

課題解決フォーラム

富山県南砺市地域包括医療ケア部地域包括ケア課

課題について班ごとの情報交換・討議を通じて、その解決策等の気づきの一助とします。

13:00 - 15:35 **講義**

地域における医療と介護の連携

臼杵市医師会立コスモス病院副院長/
医療福祉統合センター長
舩友 一洋 氏

高齢者が地域において、自分らしい生活を維持し、安心して生活できるよう、地域での医療と介護の連携について学びます。

15:50 - 17:00

レポート作成

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月7日/木

9:00 - 12:00 **講義**

認知症への取組

名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授
吉田 輝美 氏

国の定める認知症施策の概要と自治体に求められる役割について学ぶ。

13:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月8日/金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

政策研究大学院大学教授
小野 太一 氏

12:10 -

修了式